

いよう、特定のメーカー指定をせず選択肢に幅を持った発注に努められたい。

総務文教委員会

委員長 瀬尾 和敬

六月二十五日・二十六日開催

(一) 議案第八十六号 永利小学校屋内運動場新增改築（建築本体）工事請負契約の締結について
① 工事中の機材等の搬入に当たっては、危険がないよう十分注意されたい。
② 屋内運動場などの学校施設の耐震化を進めるに当たっては、今後太陽光発電の導入などについても検討されたい。

(二) 議案第八十八号 平成二十一年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分
① 一一九番通報があった場合に、救急車が到着するまでの間、通報者に電話で指示しながら救命措置を行うケースも多いことから、分かりやすい的確な指示に努めるとともに、更なる普通救命講習の受講者増に努められたい。
② 学校ICT環境整備事業により、学校間での相互利用による教材等の有効活用が図られるよう努

められたい。

所管事務調査

① 避難所の近隣など必要な場所については、飲料水兼用の防火水槽の導入について検討されたい。
② 甌島地域においては、今後交通体系も整い、観光客や交通量の増加が見込まれることから、海上も含めた甌島全体の消防体制を総合的に検討されたい。
③ 図書館への指定管理者制度導入については、今後、慎重に検討されたい。
④ 総合運動公園を中心に多くのスポーツ合宿が行われるようになれば、多くのマスコミや見物人が本市を訪れ、地域振興につながることから、より多くの合宿を誘致できるように、近隣への宿泊施設の設置等についても検討されたい。
⑤ 行方不明者が出た場合の市としての全体的な調整体制について充実を図られたい。
⑥ 災害時に備え、防災行政無線の戸別受信機の早急な設置に努められたい。

各特別委員会は、次の項目について審査を行いました。

各特別委員会 報告

原子力発電所対策調査 特別委員会

委員長 池脇 重夫

四月十四日、四月二十日、
五月十二日、五月二十二日、
六月一日開催

(一) 四月十四日の開催の委員会
① 原子力対策課新設に伴う分掌事務等について

当局から、本年四月一日付けで、企画政策部に新たに原子力対策課を設置し、その所管事務については、これまで総務部防災安全課の所管であった原子力発電所に係る安全対策等の事務及び企画政策部企画政策課の所管であった原子力政策及び電源地域振興等の事務としたとの説明を受けた。

なお、審査の過程において、国の押し付けではなく、現場に立った原子力行政を進められたいとの

要望が述べられた。

② 川内原子力発電所の運転状況について

当局から、一号機は平成二十年十二月十日に第十九回定期検査を、二号機は本年三月二十五日第十八回定期検査を終了し、それぞれ通常運転に復帰しているとのことであった。

次に、放射性廃棄物の管理状況について、気体廃棄物及び液体廃棄物の放出量は年間放出管理目標値を下回り、かつ検出限界値以下であること、固体廃棄物の貯蔵量は貯蔵率四十六・二%であることの報告を受けた。

次に、使用済燃料の保管状況について、本年二月末現在、一号機・二号機の合計で、貯蔵率が五十七・六%であるとの報告を受けた。

また、法に基づき国へ報告を要する事象及びその他の事象、該当はないとのことであった。

なお、審査の過程において、使用済核燃料の保管、搬出計画について質疑があり、現在、二号機について、保管の効率性を高めるためのリラッキング工事を実施していること、また、再処理施設等への搬出については、九州電力(株)としては、玄海原子力発電所からの搬出を優先的に行っているとの答